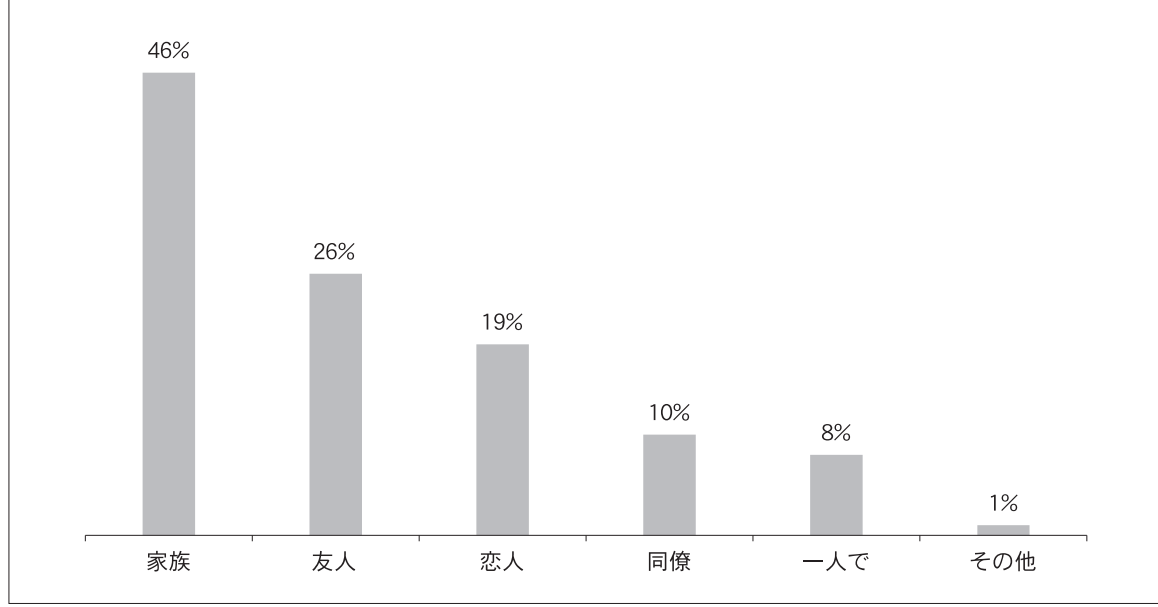


言語不安、コミュニケーションに不満

Q5 誰と一緒に日本へ訪れたことがありますか。当てはまるものを全てお選びください (複数回答)



「家族」が46%と半数近くを占めてトップ。「友人」「恋人」がこれに続いた。家族と回答した割合は20歳未満が唯一60%台で、ほかは40%台。「一人で」は20代が13%と、唯一の2桁台。

本社とDIマーケティングが調査

観光経済新聞社と調査会社のDIマーケティングはこのほど、インドネシア、ベトナム、タイの一般消費者を対象に、旅行と温泉に関する調査を行った。今回は第2弾としてタイ編を取り上げる。調査によると、99%が日本を観光で訪れたいとの意向を持ち、100%が日本の温泉に興味があると回答した。行く温泉を決めるポイントは「泉質・効能」、温泉街でしたいことは「入浴」がそれぞれ1位。日本旅行中に困ったことは「コミュニケーション」、温泉に行く際に不安なことは「言語」が1位となっている。

【調査概要】

インターネットによるアンケート調査。今年3月6日から1週間500人が回答。

【回答者属性】

性別＝男性70%、女性30%

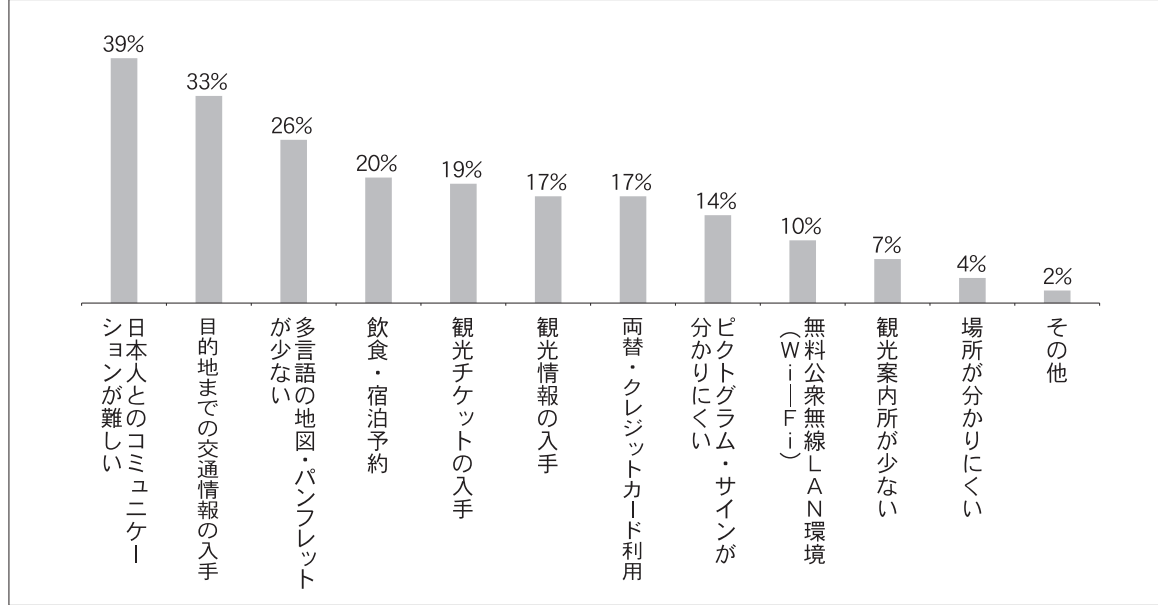
年齢＝16～19歳7%、20～24歳21%、25～29歳23%、30～34歳17%、35～39歳13%、40～44歳9%、45～49歳4%、50～54歳3%、55～59歳3%、60歳以上0%

居住地＝バンコク53%、セントラル12%、ノースイースタン10%、サザン11%、ノーザン14%

職業＝公務員11%、自営業16%、学生16%、オフィスワーカー42%、フリーランス4%、主婦5%、求職中・定年退職4%、その他4%

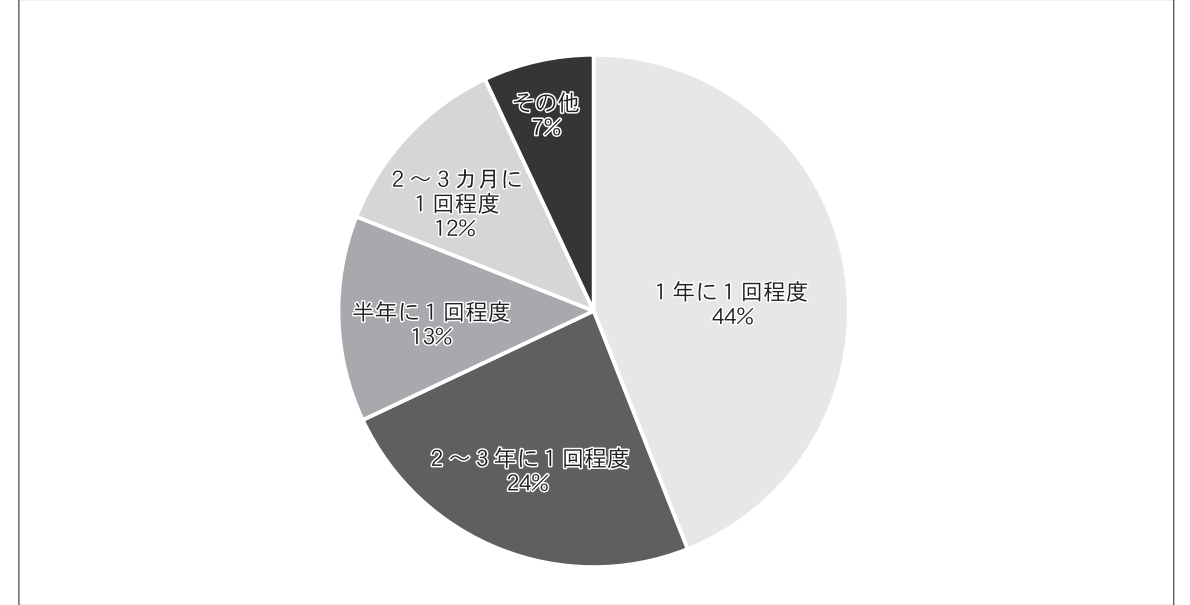
世帯年収＝2万円未満14%、2万～2万9999円21%、3万～4万9999円25%、5万～5万9999円15%、6万円以上26% (1万円＝約3.4円)

Q6 日本旅行中に困ったこと、不満だったことについて当てはまるものを全てお選びください (複数回答)



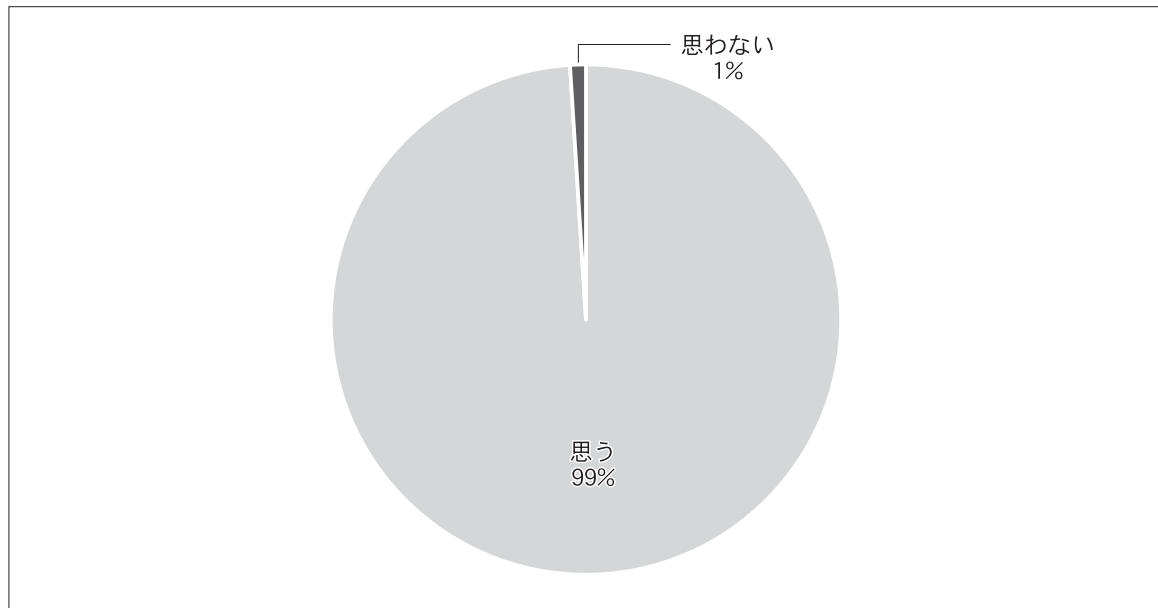
「日本人とのコミュニケーション」と「交通情報の入手」が30%台で1位、2位となった。先に掲載したインドネシア人への調査では「コミュニケーション」が64%と圧倒的に多かった。

Q1 海外旅行へ行ったことがある方へお伺いします。どれくらいの頻度で海外旅行へ行きますか



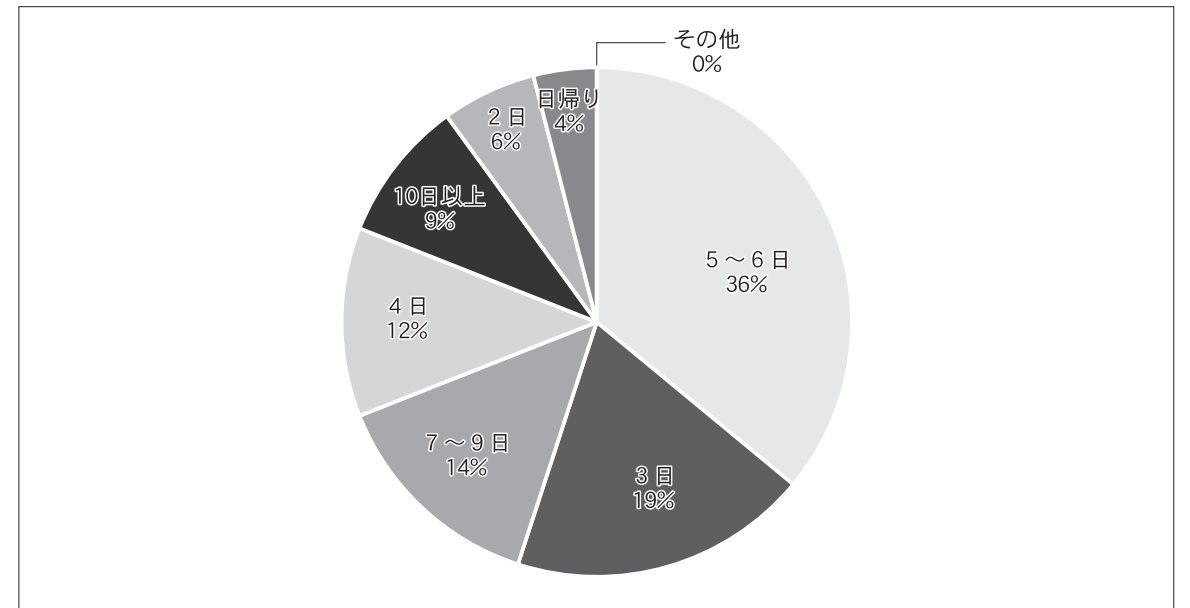
海外旅行には回答者の100%が行ったことがあると回答。そのうち、その頻度を聞いたところ、1年に1回程度が44%と最も多かった。世帯収入別でも割合に大きな差は見られない。

Q7 あなたは今後日本に観光で訪れたいと思いますか



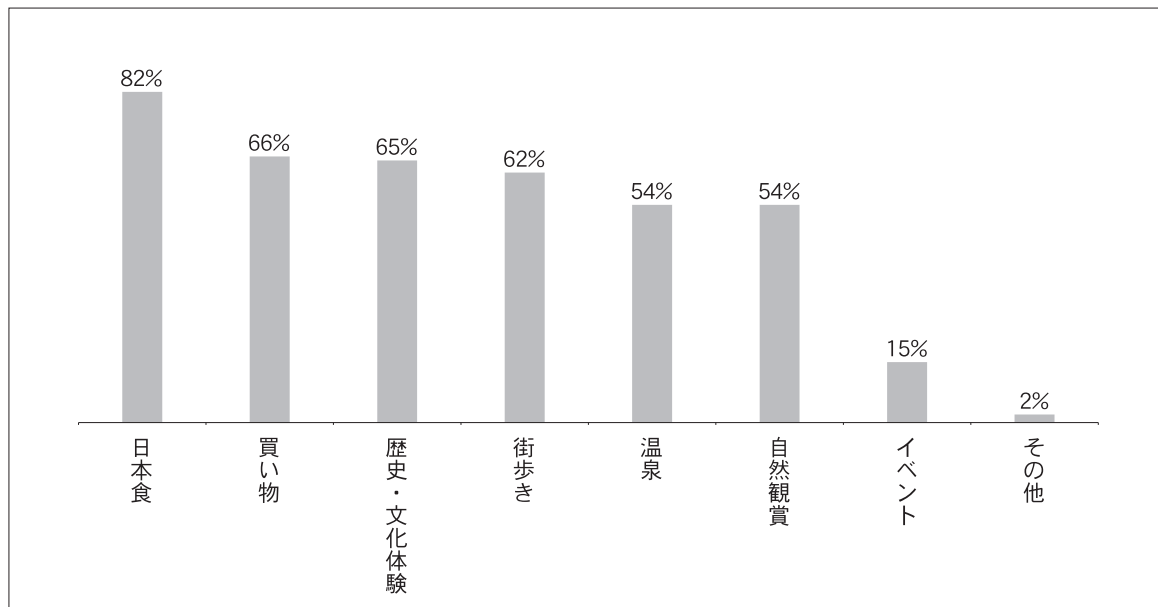
日本を訪れたいと思う人は99%と、ほとんどの人が回答した。先のインドネシア人への調査と同じ結果だった。年齢層別では20代以外の層、性別では男性が全て日本を訪れたいと回答している。

Q2 海外旅行へ行く場合の日数について一番多いものをお答えください



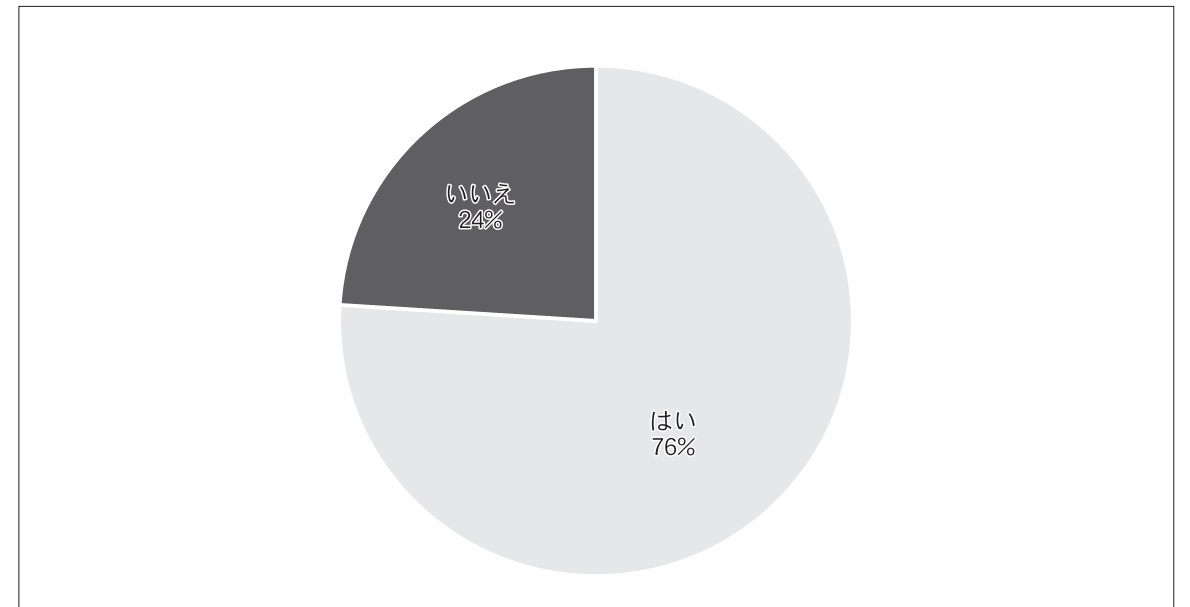
「海外旅行へ行く場合の日数で最も多いもの」は「5～6日」が36%と、およそ3分の1を占めた。以下「3日」「7～9日」「4日」など。「日帰り」も4%と少数だがあった。

Q8 日本に観光で訪れたいと思う方へお伺いします。日本に訪れたい理由について、当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



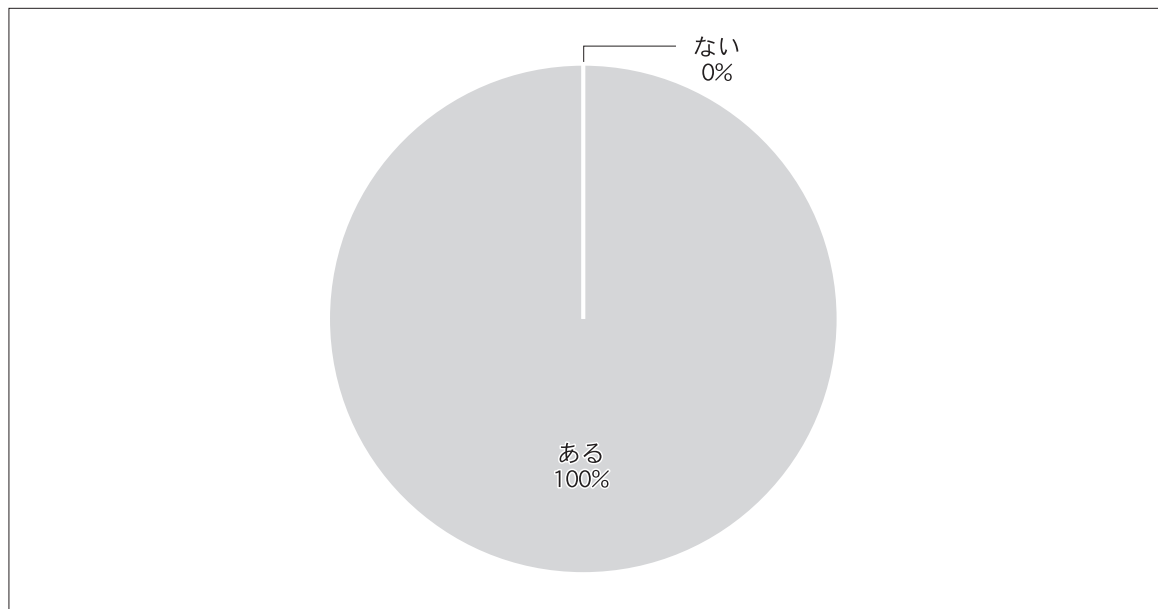
インドネシア人への調査では「自然観賞」が74%とトップだったが、ここでは「日本食」が82%とトップ。「買い物」「歴史・文化体験」なども多い。「温泉」も54%と半数以上が回答している。

Q3 あなたは日本に観光で訪れたことがありますか



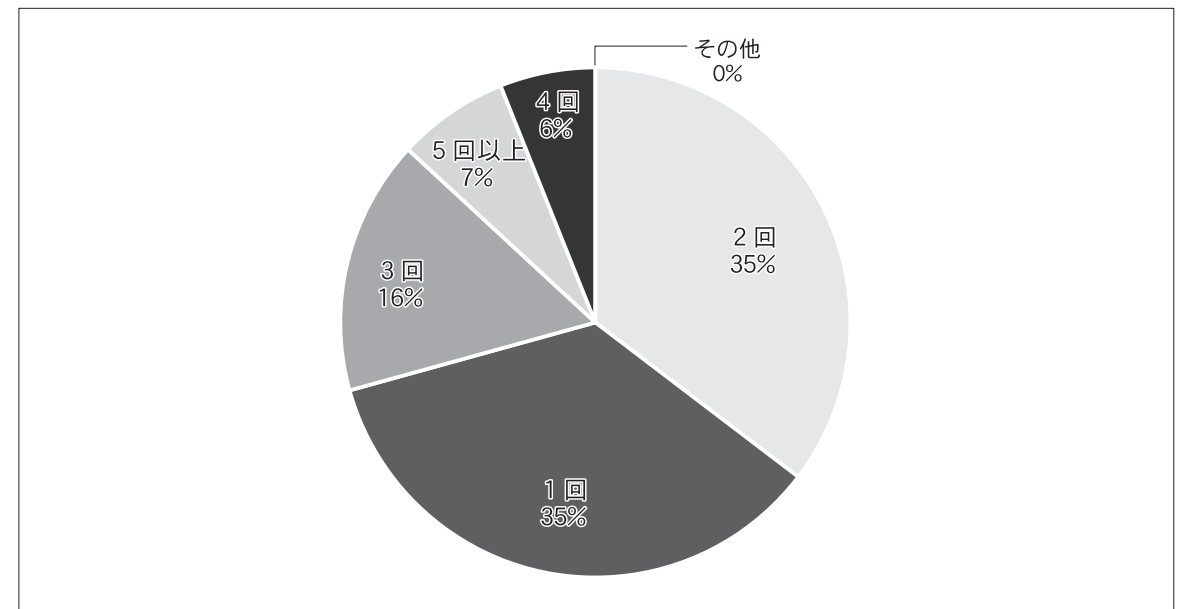
訪れたことがある人は76%と、およそ4分の3を占めている。年齢層別では40代以上の最も高い層が64%で、ほかの若い層は70～80%台。世帯収入別では高収入になるほど率が高い傾向だ。

Q9 あなたは日本の温泉に興味はありますか



100%と、全ての人が興味があると回答した。インドネシア人への調査でも98%。特に40代以上で100%が温泉に興味があると回答しており、海外における日本の温泉人気の高さをうかがえる。

Q4 あると答えた方へお伺いします。何回訪れたことがありますか



日本への旅行経験者に、その回数を聞いたところ、「2回」と「1回」が同率で35%と最も多かった。2回以上のリピーターは65%と半数以上を占める。年齢層別でも全ての層が60%台。